

緑2 独立防災隊ニュース

回覧

発行番号 44号 発行日 28-7-18 発行人 隊長：堀口 眞 編集人 広報部長：福澤 祥二

第4回 定例会の開催 7月10日(日) 19:00~ 自治会館

- ・避難所開設・運営訓練開催(5自治会合同) 8月28日(日) 午前中 緑が丘中学校体育館
- ・光が丘地区 地区防災計画と避難所マニュアルの説明会 9月3日(土) 午前中 光が丘公民館 大会議室
- ・光が丘地区合同(各避難所5箇所) 防災訓練 10月16日(日) 午前中 緑が丘中学校校庭(雨天時体育館)
- ・独立防災隊連絡協議会主催 講演会 11月20日(日) 13:00~16:00 光が丘小学校講堂
- ・デジタル無線機1台購入 山澤自治会長に貸与

「さがみはら防災フォーラム」7月2日(土) 正午~午後4時 相模原市民会館

市民会館前広場に於いて、正午から「防災力UP」の普及啓発イベントとして、防災物品の展示や災害救助犬のデモンストレーション、起震車による震度体験、救命講座などが催され、午後1時からは会館ホールに於いて、フリーアナウンサー 生島ヒロシさんによる「もしもに備えて ~自助・共助・近助の重要性~」と、宮城県知事 村井義浩さんによる「東日本大震災から5年『これまで』と『これから』」と題して、震災の体験も含めた講演が行われました。緑2・防災隊からは堀口隊長、井上総務、宮崎会計、福澤広報の4名が聴講しました。



災害救助犬による訓練の様子



主催者挨拶をする加山 俊夫市長

避難所開設(勉強会) 7月16日(土) 9:30~ 緑が丘中学校

5月に開催された第1回緑が丘中学校避難所運営協議会の会議で承認された、**避難所開設・運営訓練 8月28日(日) 9:30~12:00 緑が丘中学校体育館他**、《各自治会より避難者を誘導して実際に開設するまでの模擬訓練》を実施するにあたり、避難所全体の流れ(イメージ)を理解することを目的に、各作業班の実務者など関係者26名が参加して、地区防災計画概要の理解と、相模原市避難所運営マニュアルにて担当作業班の段取りの確認を行いました。



防災倉庫内の事務用品を展示

地震火災を防ぐには

地震により火災が発生する可能性があります。**阪神・淡路大震災では大規模な火災が発生しました。**防火対策は、自然災害と違い「火災を起こさない」ことが重要です。日頃から「防火意識」を持ち続けることで、多くの火災は防ぐことができます。また、着火しにくく燃え広がりにくい素材の「防火製品」を使用することも、火災を防ぐひとつの方法です。万に備え、**住宅用火災警報器の設置や初期消火用の消火器を用意し、初期段階で消し止めることを心がけ、延焼を防ぎましょう。**

防災
まめ
知識

地震火災への備え

- ①火の元を確認する
燃れる場合は火の消し忘れに注意する。地震の際には、揺れがおさまってから、火の元を確認する。
- ②ストーブの周りに物を置かない
ストーブの周りに洗濯物等の可燃物を置かないことが大切。
- ③消火器を用意しておき、使い方を覚えておく
出火した場合、早めに消火できれば、被害が大幅に軽減される。
- ④住宅用火災警報器等を設置する
出火を知らせる住宅用火災警報器、地震直後や通電時の火災を防ぐ感震ブレーカー等を設置しておく。
- ⑤カーテン等を防火品にする
カーテンやじゅうたん等を防火品にしておくことで、着火しにくく、燃え広がるのを防ぐ。

さがみはら「防災ガイドブック」より